

宿泊研修

5月16日（月）・17日（火）の2日間、国立大雪青少年の家で1年次の宿泊研修を実施しました。

<5月16日（月）[1日目の研修]>

(1) 単位制の教科・科目選択ガイダンス①

今年度から始まった単位制の説明、2年次・3年次の選択科目の内容説明を行い、自分の進路希望を考えながら、どの科目を選択したらよいか考えました。

(2) エンカウンター（人間関係づくり）

本校スクールカウンセラーの松田 剛先生に講師を務めていただき、バースデー・チェーンなどの活動をとおして、仲間の良いところを見つけ、相手を思いやる気持ちをより一層深めました。

(3) 小論文演習

「制服は必要か不必要か」という題材を基に文章を書く基本を学習しました。

(4) 合唱練習（校歌など）

各クラス毎に事前に練習してきた校歌を歌い合い、より大きな声で歌えるように練習しました。所歌や国歌の練習も行いました。

(5) レクリエーション（綱引き、長縄飛び）

汗をかきながら、クラスの仲間同士で力と呼吸を合わせながら、団結力を高めました。



単位制の教科・科目選択ガイダンス



合唱練習



綱引き



長縄飛び

< 5月17日（火）[2日目の研修] >

(1) 合唱全体練習

1日目で練習した校歌や所歌を1年次全員で歌い、「別れのつどい」で青年の家の職員の皆さんに披露するために練習しました。

(2) 生徒会ガイダンス

生徒会担当の先生が旭川永嶺高校の学校行事や学校祭の説明を行いました。生徒は旧旭川凌雲高校の行事のスライド写真や学校祭のビデオ映像を見ながら、行事の雰囲気を感じ取っていました。

(3) 学校祭クラス討議

生徒会ガイダンスで学んだ学校祭について、自分のクラスでどのような内容でクラスパビリオンを作るのか等をクラス毎に討議しました。

(4) 単位制の教科・科目選択ガイダンス②

1日目のガイダンスを受けて、自分が実際にどの科目を選択するのか考えました。

2日目の午後、退所時に「別れのつどい」を行いました。お世話になりました青年の家の職員の皆さんにお礼を述べ、最後に校歌と所歌を全員で大きな声で披露しました。

この2日間で、規律ある生活をとおして集団行動を身につけ、仲間同士の交流を深めた有意義な研修となりました。旭川永嶺高校の最初の入学生ということで、本校の礎を築く学年だということを再確認し、帰校しました。今回の研修が今後の学校生活に活かされることを期待しています。



学校祭クラス討議



別れのつどい

< 生徒の感想より >

- ・将来、自分のしたいことをするには何の教科・科目の授業を受けたらいいのか、理系・文系をどう選ぶと良いかなど、大事なことを学ぶことができました。
- ・エンカウンターでは、話したことのない友達とアイコンタクトやジェスチャー等をとおして、仲を深めることができました。